様式第44（第46条関係）

損失補償裁定申請書

年　　月　　日

都道府県知事　殿

(ふりがな)
住　　所
(ふりがな)
氏　　名（自筆で記入したときは、押印を省略できる。法人にあつては、名称及び代表者の氏名を記載することとし、代表者が氏名を自筆で記入したときは、押印を省略できる。）　印

登録年月日又は届出年月日及び登録番号又は届出番号

連 絡 先（連絡のとれる電話番号等を記載すること。担当部署等がある場合は、当該担当部署名等を記載すること。）

損失の補償について協議が　不調／不能　のため、電気通信事業法第137条第２項の規定により、下記のとおり裁定を申請します。

記

１　損失発生の日時、場所及び原因
２　相手方の氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）及び住所
３　損失の事実
４　損失補償の見積り及びその内訳
５　協議の不調又は不能の理由
６　その他参考となる事項

注１　申請者が２人以上の場合は、連名で申請することができること。この場合、そのうちの１人を代表者とし、その旨を記載すること。
２　「損失補償の見積り及びその内訳」については、積算の根拠を明らかにすること。
３　「協議の不調の理由」については、その理由のほか、協議の経過の概要も明らかにすること。
４　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４番とすること。